

# スマートプラグ WPS1202 取扱説明書

この度はお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前に取扱い説明書をお読み頂き、安全にご使用ください。

**この製品は、全てのMivatekシステムで動作する追加デバイスです。  
ご使用になるには、OPU(制御装置)が別途必要になります。**

本製品に同梱されているもの  
スマートプラグ(WPS1202)  
保証書

## 特長

Plug-Activate-N-Play™  
Oplinkモバイルアプリ  
スマートフォンやタブレットアプリを介したリモート  
ON/OFF制御  
サージ保護されたコンセント

## 仕様

Wi-Fi規格: IEEE802.11b,802.11g/nコンパチブル  
Wi-Fi距離: オープンスペースで最大50m  
暗号化: WPA2-PSK  
動作温度範囲: -10°C~40°C  
182Jサージ保護  
電源・容量: 15A/120VAC/60Hz/1500W  
本体寸法:(縦×横×高さ): 54.6x93.4x36.5mm  
重さ: 121g



輸入元: (株)ライコム  
〒231-0825 神奈川県横浜市中区本牧間門36-13  
電話: 045-628-3853 FAX045-628-3858  
お問い合わせ: 弊社ホームページより  
<http://www.kklicom.co.jp/>

# スマートプラグを追加 Mivatek

## ステップ1 アプリでデバイスを起動

このデバイスに追加するには、既存のOplinkシステム(OPU)が必要です。



- 1) 「サイドバーメニュー」→ 「デバイス管理」を開きます。
  - 2) 「デバイス管理」の隣にある追加ボタン(+)をタップします。
  - 3) 追加するデバイスに該当する「センサー」をタップします。
  - 4) アプリケーションの指示に従って、デバイスのQRコード読み取ります。読み取りが失敗した場合、デバイスのシリアルナンバー(SN)の入力が要求されます。
  - 5) センサーに名前を割り当てることができます。デバイス管理画面のセンサーリストで該当デバイスを選択します。「名前表示」フィールドで名前をタップして編集します。編集した名前を確認して「保存ボタン」をタップします。
- 注意事項: 登録デバイスとして追加するため、スマートプラグを既存のOPUの近くに置いてください。接続が確立され動作が確認できた後は、スマートプラグを所望の位置に移動させることができます。
- 注意事項: 読み取りが成功した場合、電源にスマートプラグを挿入することが即座に要求されます。

## ステップ2 スマートプラグの電源を投入



スマートプラグをOPU近隣のコンセントに挿入します。電源が接続されると上側のLEDがオンし、緑色の点灯になります。下側のLEDは手動ON/OFFボタンです。

## ステップ3 スマートプラグを制御



家庭用電気コンセントに差し込んだスマートプラグに照明器具や電気製品を差し込みます。リモートから、スマートプラグを制御(アプリケーションのメインメニューやビデオシングルモードを介して利用可能)「オートメーション」をタップして、電源ボタンにてオン/オフを切り替えます。さらに、プラグ上でON/OFFボタンを押して、手動によりスマートプラグを制御することができます。

(株)ライコム <http://www.home8.jp>